



松戸・野田・柏・流山・我孫子・鎌ヶ谷

とうかつ 東葛、正式には東葛飾…

東葛地域とは・・・千葉県の北西部に位置し、江戸川をはさんで首都東京に隣接しています。戦後の高度経済成長とともに人口が増加し、J R常磐線・東武野田線・つくばエクスプレス等の鉄道や、常磐自動車道・国道6号・国道16号線の交通網が整備され、沿線には大規模な商業施設や団地などが立ち並び発展してきました。一方、野菜を中心とした生産性の高い都市型農業も盛んで、米以外では、梨やえだまめ、かぶ、ねぎ、ほうれん草などの栽培が盛んです。また、その美しい風景が多くの文人に愛された手賀沼湖畔や、矢切の渡しで有名な江戸川沿いなど自然が今もいたるところに残っていて、都会と自然が調和した暮らしやすい地域となっています。

学生考案！シェフ直伝!! とうかつ食材ごちそうレシピ★について

「産」「官」「学」の連携を図り、意見交換をととして、行政とは違った視点から東葛地域の魅力について考え、協働により事業の具現化を行い、情報発信することを目的に作成したパンフレットです。
「食」をテーマに東葛地域をPRするため、東葛地域の六市で構成する東葛広域行政連絡協議会、東葛地域に所在する大学の学生、そして東葛地域に拠点を置くレストランで構成された東葛六市レストランサミットがコラボレーションしました。
学生が、東葛地域各市の魅力ある特産品を食材にした料理を考案し、レストランサミットがレシピ作成、料理監修を行いました。東葛地域の特産品を、さらに美味しく食することができるようなレシピを掲載しています！

千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん



千葉県県誌 第A849-2号

【発行】平成27年3月
【制作】東葛広域行政連絡協議会

【連絡先】
松戸市政策推進課 047-366-7072
野田市企画調整課 04-7123-1065
柏市企画調整課 04-7167-1117
流山市企画政策課 04-7150-6064
我孫子市企画課 04-7185-1426
鎌ヶ谷市企画財政課 047-445-1141 (内342)

協力してくれた学生のみなさま



江戸川大学 木村 駿之介くん 江戸川大学 鎌田 聡くん 東洋学園大学 長谷川 慶太くん

「美味しいが一番!!」これはレストランサミットの
あるシェフが言っていた言葉です。
ぜひこのレシピを家族と一緒に作ったり、
大切な人に作ってあげたりしてください!!

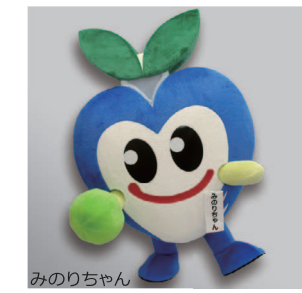


江戸川大学 佐藤 創くん 日本橋学館大学 内田 涼太くん 聖徳大学 遠藤 広菜さん

松戸



松戸市は、大消費地東京に隣接する立地の優位性を活かした都市型の効率的な農業を推進しています。都市地域でありながら、ねぎ、かぶ、梨など全国的にも生産量が多く、かつ高い評価を得ている農産物も多くあります。特に矢切ねぎ、あじさいねぎに代表されるねぎの生産が盛んで、全国の市町村順で第6位、千葉県では第1位の産出額があります。また、矢切ねぎに関しては、全国農産物品評会で三度の農林水産大臣賞を受賞しております。近年では、農産品のブランド化も進めており、市内で生産された農産物の販路拡大及び安定供給を図っております。



みりのりちゃん
松戸産農産物ブランドPRキャラクター

野田



野田市の農業は、利根川、江戸川流域の水田地帯と中央の畑作地帯で盛んに行われています。主要な農産物は、水稻のほか、えだまめ、ほうれん草、キャベツ、大根、トマト等で、特にえだまめは全国有数の出荷量を誇り、ナス、麦、大豆は、千葉県内で有数の出荷量です。北部を中心に畜産業も盛んであり、酪農、養豚、採卵鶏、ブロイラーが東葛飾地域であります。また、矢切ねぎに関しては、全国の飼養数となっています。これらの新鮮で安全・安心な農産物は、市内船形の農産物直売所『ゆめあぐり野田』で購入できます。



野田ブランド農産物認定マーク

また、市では農業や化学肥料の使用を減らして、持続可能で環境にやさしい農業に取り組んでいます。水田では、農業の代わりに玄米黒酢を散布する農法による水稻栽培を進めており、水路や田んぼに生き物が着実に戻ってきています。今後も、ドジョウや小魚等の多様な生き物を育て地域環境を整えていき、『安全・安心な野田市の農産物』を強くアピールしていきます。

柏



柏市は、北部を流れる利根川沿いや東部の手賀沼沿いに豊かな水田、肥沃な畑に恵まれており、そこでは、野菜・水稻・果樹を中心に農業生産が盛んです。農業算出額は95.8億円と東葛地域でもっとも多く、野菜は県内でも5番目に多い産出額です。なかでもかぶは全国1位となっており、年間を通して栽培されています。また、ほうれん草8位、ねぎ9位と全国有数の産地となっています。そのほか、国内では柏市で初めて栽培されたチンゲン菜や、ほぼ柏市でしか栽培されていない根芋など、食材の宝庫となっています。



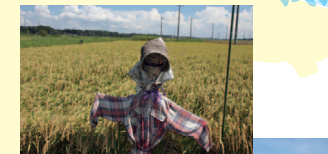
道の駅しょうなん

かしわで
東京市場に近い立地を生かした市場出荷だけでなく、2ヶ所ある大型直売所も売り上げを伸ばしており、地産地消の動きも活発になってきています。

流山



流山市は、今から200年前に生産が始められた白みりん発祥の地です。このことを記念して、白みりん200周年記念演劇公演や、流山白味淋200年祭などのイベントが開催されました。みりんは、煮崩れを防ぐ、料理に上品な甘さを付けるなど、和食のみならず様々な料理で広く用いられる調味料です。また、流山市は、あおねぎ、ねぎ、ほうれん草などの栽培が盛んです。米も新川耕地を中心とした約140haで栽培されており、大消費地に近いことを活かした都市型農業が展開されています。その他、ぶどう、キウイフルーツ、ブルーベリーなどの栽培も行われています。



旧松戸野田有料道路沿いに広がる新川耕地

鎌ヶ谷
旧松戸野田有料道路沿いに広がる新川耕地

我孫子



我孫子市は、北に利根川・古利根沼、南に手賀沼と豊かな水系に抱かれ、水稻を中心にねぎ、ほうれん草、トマトなどの農産物を産出しています。手賀沼沿いにある、あびこ農産物直売所「あびこん」では、安心・安全・新鮮にこだわった旬の地元農産物を出荷しており、「新米フェア」や「農業まつり」など年間を通して楽しんでもいただけるイベントを開催しています。



我孫子市ふるさと産品ラベル

やまづね味噌や我孫子コーヒー物語などの「我孫子市ふるさと産品」は、かつて北の鎌倉と呼ばれ多くの文人達が愛した郷土・我孫子にふさわしい名産品です。長く親しまれた伝統の味と技を是非お試しください。各販売店をはじめ「アビシルベ」や「あびこん」で購入できます。
□あびこ農産物直売所 あびこん
手賀沼ふれあいライン沿い
(アビスタから柏方面へ約600m先)
※駐車場70台分あり

鎌ヶ谷



鎌ヶ谷市は、千葉県北西部、北総台地のなだらかな緑の大地の上に広がる21.11km²の面積を有し、都心から25km圏内にあることから、首都近郊の住宅都市として発展しています。一方、梨やぶどう、桃などの果実類や大根、人参などの野菜類の生産を中心とした農業活動も盛んであり、都市と農業の共存がなされています。特に特産品である梨は、全国でもその名を知られており、その歴史は古く、江戸時代の末から栽培が始められ、収穫量と産出額は県内でも第3位と上位を占めております。近年は、新たな品種「あきづき」の生産も進めています。



かまたんアート梨
鎌ヶ谷高校の生徒による鎌ヶ谷市マスコットキャラクター「かまたん」の絵付け



東葛六市 レストランサミット

文化型飲食店のオーナーシェフ集結



東葛地域に拠点を置くレストランオーナーが地域振興と地産地消をすすめ、街の文化的レストランを創造することで地域社会へ貢献するために作られた組織。

加盟店一覧	柏	びすとろ菜	文菜華	モダンタイムス	ル・クープル	イル・ジリオ
	野田	菜工房	ボヌール	清寿司	懐石料理かんざ	
	我孫子	味すま亭	ビストロ・ヴァンダージュ	レモンガラス		
	流山	京料理かねき	そば懐石あずみ野	Brasserieしんかわ		
	松戸	天廣堂				